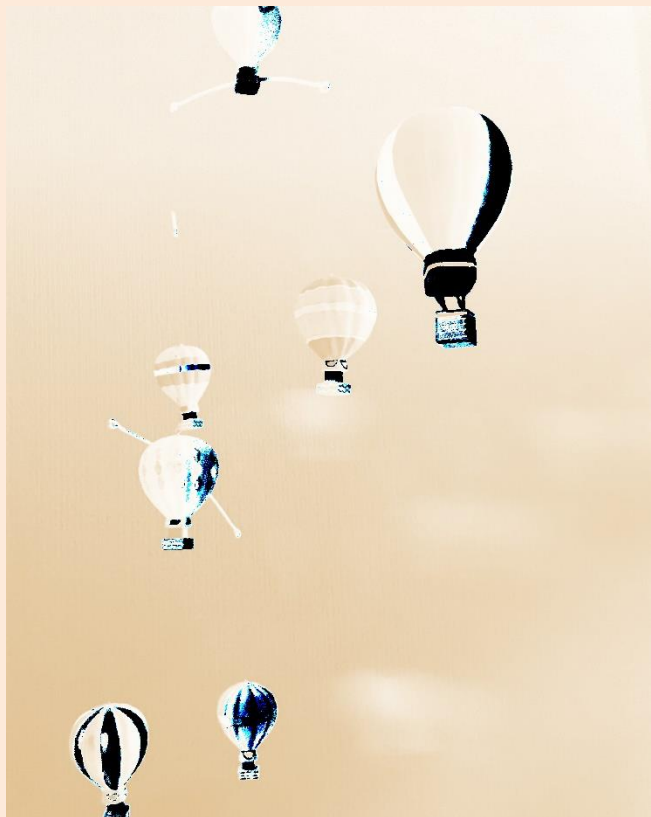




《日本医師会・鹿児島県医師会生涯教育認定講座(3単位)》  
 《日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師資格認定講座(2単位)》  
 《鹿児島緩和ケア・ネットワーク認定講座》  
 「鹿児島県医師会共催」医道・倫理・自浄委員会研修会

第21回  
大会

# 鹿児島緩和ケア・ネットワーク



日時:平成30年11月10日(土)15:00~  
 場所:鹿児島県医師会館4階 大ホール  
 参加費:会員1000円、非会員2000円、  
 学生無料

## 【大会スケジュール】

15:00-15:15 総会・挨拶

15:15-16:00 一般演題(3題)

演題①「在宅医療と臨床宗教師との関わり」  
 きいれ浜田クリニック 副院長 竹下 武承

演題②「患者-家族-医療スタッフを含むシステムの視点から  
 ~心理士がしていること~」  
 出水郡医師会広域医療センター 心理サポート室 永石 専幹

演題③「鹿児島県におけるCLIMBの取り組み」  
 相良病院 看護部 副看護部長 永田 節美

16:10-17:10 特別講演1

「がんの患者さんとその子どもたちを支えるために  
 ~さまざまな局面で私たちにできること~」

大沢 かおり  
 (NPO法人Hope Tree代表 東京共済病院 がん相談支援センター)

【講師紹介】

神奈川県鎌倉市生まれ。  
 父の転勤に伴い、9歳から5年間ニューヨークで暮らす。  
 1990年上智大学文学部社会福祉学科を卒業後、  
 外資系出版社勤務を経て、91年から東京共済病院の  
 医療ソーシャルワーカーになる。2003年に乳がんと診断され、  
 乳房温存手術、ホルモン療法、放射線療法を受ける。  
 治療中から患者会に参加し、2008年にがんになった  
 親とその子どもを支援する任意団体「Hope Tree」を設立  
 (2015年にNPO法人化)、代表理事を務めている。

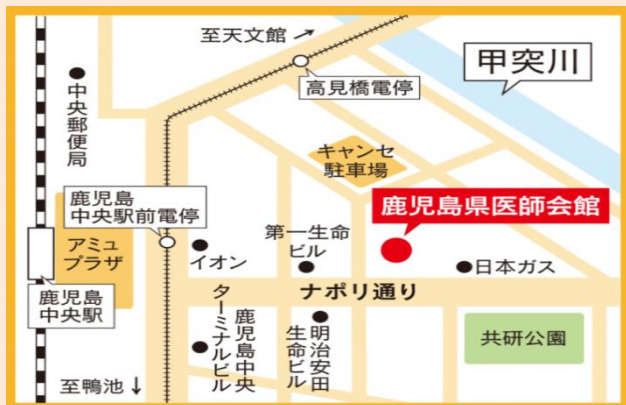
17:20-18:40 特別講演2

「手作りのサイコoncology」

小森 康永(愛知がんセンター 精神腫瘍科部長)

【講師紹介】

1960年岐阜県生まれ。岐阜大学医学部卒業。  
 愛知県がんセンター中央病院緩和ケアセンター長。日本家族研究・家族療法学会編  
 集委員長。著書に「緩和ケアと時間」「終末期と言葉」など。小森先生は、知る人ぞ知  
 る、我が国におけるナラティブ・セラピーの第一人者であり、本治療法に関する多くの  
 著作を翻訳され、日本に紹介した中心人物である。



一般演題募集 一般演題を広く募集します。貴施設で努力されていること、抱えている問題等何でも結構です。是非皆で考えてもらおうという気持ちで御応募ください。抄録はA4サイズ1枚以内で、e-mailでお願いします。9月30日までに、[tesshou@po.synapse.ne.jp](mailto:tesshou@po.synapse.ne.jp)までに送付ください。

参加事前申し込み 当日参加も大歓迎ですが、可能な限り事前申し込みをお願いしています。鹿児島緩和ケア・ネットワークHP <http://kpcn.umin.jp/>から登録、あるいは事務FAXまでお願いします。

●主催/鹿児島緩和ケア・ネットワーク

事務局

〒895-0011 薩摩川内市天辰町2365

鹿児島純心女子大学看護栄養学部看護学科 小湊博美 TEL.0996-23-5311 FAX.0996-23-5030